

『(一社)北海道高齢者向け住宅事業者協会』
2023年度第2回(通算第33回)理事会 議事録

(議事録作成:事務局 立花)

日時:2024年 3月11日(火)18:00~19:00

会場:各理事の事務所など(テレビ会議方式)

出席者:(理事)奥田龍人、石田幸子、本見研介、磯部和弥、田村友明、山口将治、瀬戸いく子
(事務局)立花和浩

欠席者:(理事)秋田谷徹、下川孝志

※敬称略

私は、本議事録を確認したことを証し、署名する。

議長 : 奥田龍人
(会長・理事、(一社)北海道ケアマネジメントサポートリンク)

議事録署名人: 山口将治
(理事、(社福)勤医協福祉会)

議事録署名人: 磯部和弥
(理事、(社福)よいち福祉会)

【会議次第】

1 議長選出

2 理事会定数の確認

3 議事録署名人の選任

4 報告事項

1) 会員数の現状報告(3月11日現在)

2) 協会の収支状況報告(3月11日現在)

5 協議事項

【議事内容】

1 議長選出

- 定刻、理事7名が参加となり、理事会開催を宣言、定款により奥田会長が議長に就任

2 理事会定数の確認

- 出席:奥田、石田、本見、磯部、田村、山口、瀬戸
9名中7名出席により、2分の1を超えているので理事会の成立を宣言

3 議事録署名人の選任

- 山口理事、磯部理事を選任

4 報告事項

1) 会員数の現状報告(3月11日現在)

- ・正会員:74社・人(前理事会時73社・人)、169住宅(前理事会時168住宅)
- ・賛助会員:17社・人(前理事会時19社・人)

2) 協会の収支状況報告(3月11日現在)

- ・今回は提出なし

5 協議事項

1) 次年度以降の本会の体制

① 奥田会長および事務局立花の現状のご報告

- ・奥田会長: **A**・本会会長の私は、北海道高住協以外にNPO法人シーズネット(理事長)、居宅介護支援事業所。北海道ケアマネージメントサポートリンク(代表理事)の三つの仕事を抱えており、高住協の活動になかなか注力できない状況で、反省しているところです。
- B**・また、事務局の立花も昨年1月よりNPO法人シーズネットが札幌市より受託している「有料老人ホームの届出受理事務」を担当することとなり、そちらに時間をとられて、高住協

③ ①、②を受けての今後の高住協の体制(役員、事務局等)について

・奥田会長:そこで私から理事会への提案として、次回総会(6月予定)において私奥田は会長を退き、新理事長に本見理事、副会長には引き続き石田理事になっていただき、会長を補佐いただく。また事務局についても石田副会長の事業所で、ある程度担っていただけるとのことなので、一定の引き継ぎ期間をおいて立花も事務局より退くこととしたい。

ただし、事務局の場所、電話については当分、現在のシーズネット内に置くこととしたい。以上について理事各位の忌憚ないご意見を伺いたい。先に両副会長より補足説明をお願いします。

・石田副会長:会長よりお話があったようにこれまで活動してきた高住協の解散には反対で、今後とも、北海道内の高齢者の住まいの課題を吸い上げる活動をしてゆくべきと考えています。

・本見副会長:石田さん同様、私も「解散はもったいない」と考えています。物価高騰もあり、サ高住、有老に入れられない高齢者をどうしてゆくのかも高住協のミッションの一つと考えています。また、地方において公営住宅の戸当たり単価も高騰し、公的な高齢者の住まいの供給も難しい状況となっており、その点でも高住協の役割があると考えます。

・奥田会長:以の補足説明の通り高住協は存続すべきとのご意見と、利益相反の観点より奥田の会長退任、ならびに立花の事務局からの退任については、ご了解をいただいたところです。

次に順次理事の皆さんに指名しますので、一言ずつご意見を願います。

・瀬戸理事:地方にいるとなかなか同業者に相談もしづらく、この会でお知恵を拝借したこともあり、私としても存続していただきたい。

・田村理事:個人的には本会との係りの日も浅く、今後とも長く係る中で、学んでゆきたい。先ほど、本見理事のお話があったように私も生活困窮者に向けて何ができるのかを考える機会があり、これを機にその点も本会で一緒に検討してゆきたい。

・磯部理事:これまでも本会になかなか貢献できていないことを反省しておりますが、今後も一緒に決めたことに従って活動してゆきたい。

・山口理事:私も本会を存続していただきたいと考えている。各研修についても本法人

でやっているのです、ここ数年は確立した研修、事業者勉強会を実施しているだけになっており、陣容を一新して新たな事業にも取り組んでいただければと考えています。

□・本会の解散も念頭にあったため、新年度の年会費の請求書も本来なら送付終了している時期を過ぎており、これから慌てて送付しますが、おそらく本年の会の活動が低調なこともあり相当数の会員の退会が予想されます。また、以前より活動案として何度も出ているお話ですが、何らかの収益事業を持たないと有給の事務局員も雇えませんので、この収益事業の具体化もぜひ検討いただきたいと考えております。

・奥田会長:本日、本会の体制一新についてご各理事のご了解を得られましたので、新年度は新たな体制、新たな事業を考えてながら進めていただきたい。

・事務局:次回は、総会の議案書の検討を含め4月中以降にご都合伺いの上、開催とさせていただきます。また、奥田会長の退任により理事に欠員がでるので最低1名以上の補充が必要となるので理事各位にも追加理事の心づもりもお願いします。

・奥田会長:会員への総会案内には研修等の案内も併せて送るようにしたい。それではこれで理事会を終了いたします。

2)その他

・特になし

6 次回開催について

日時:未定

場所:Web 会議方式(予定)

議題:未定

以上で第33回理事会を終了した。